

# 挑戦し、協力しながら、達成する喜び— 人材育成に、野外研修を。

信濃毎日新聞社は、数多くの山岳や高原など豊かな自然環境に恵まれた長野県を基盤とする会社として、

「信州の山や自然を生かして日常を離れた体験を提供し、あすの一步を応援する」ことをミッションに掲げ、「信州アウトドア研修」事業を行っています。

自然は癒される一方、時に厳しさを見せつけられます。そうした環境下で行う企業研修などを通じ、今を生きる人たちのチャレンジを支えたいと思っています。私たちと一緒に信州の自然に飛び込みましょう。

信濃毎日新聞社 ビジネス開発室



## 人材育成の課題に、お応えします / 明日を切りひらくチカラを身につけよう!

将来を見据え、人材育成に真剣な企業様を後押しする信州の自然を舞台にした「人材育成研修」です。

### 「考える」人材育成研修

ある程度の体力は使いますが、「厳しい、キツイ」ではなく、「考える」研修です。

### 野外教育のメソッド

各地の大学などで研究が進む「野外教育学」に基づきます。

### 研修の舞台は信州の自然

普段と異なる自然の世界。五感を働かせ、非日常を楽しみ、学ぶ。

## 野外研修とは？— 自然が舞台の研修です

### プラン例

(例) 登山口から登り、〇〇を経て、〇〇時までには下山する。スマホは使わず、地形図とコンパスのみ使用

DAY.1	DAY.2
9:00~ 集合	朝 朝食
10:00 特性把握ワーク 研修目標確認 ASE研修 (課題ごとにリーダー交代)	登山口へ移動 登山開始 (途中でリーダー交代)
12:00 昼食	12:00 行動食で 昼食
13:00 ASE 研修	13:30 ゴール 休憩
15:00 登山レクチャー 登山行動計画策定	14:30 登山振り返り 研修全体振り返り
18:00 夕食 (メンバーで協力して夕食を作る「チームクッキング」も)	17:00 研修終了
19:00 たき火を囲んで セルフヒストリー	
21:00 解散	

#### ▶ポイント

- 1チーム4～8人の少人数制。複数のチームを編成
- 課題ごとにリーダーを交代し、メンバー全員がリーダーを経験
- リーダーには他のメンバーがフィードバック

#### ▶野外研修で体験すること

- 普段と異なる立場での主体性発揮
- チーム内でリーダーシップ発揮
- 変化に富む環境下での判断 / 決断 / 実行
- チームで目標をクリアする達成感

#### ▶ASE研修 (Action Socialization Experience)

簡単な運動をする課題にグループで取り組む活動です。場所を選ばずに行えるのが特徴です。



### 少人数制の特長 /

後日、講師が作成した受講者ひとり一人の研修報告書を提出

### 野外教育の専門家が指導します

メイン講師/島崎 晋亮氏  
長野県栄村在住。株式会社信州アウトドアプロジェクト代表取締役、2007年信州大大学院にて教育学修士号を取得、(一社) Wilderness Education Association Japan (WEAJ) 副代表理事、Wilderness Risk Management Japan 理事

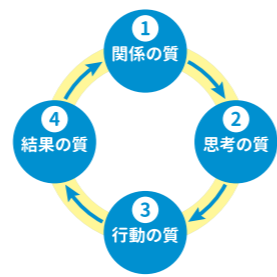
野外研修で起こることは、一見するとビジネスの世界とかけ離れて見えますが、実は「実社会の縮図」です

### ◆こんな効果が期待できます

組織づくりの第一歩目である「関係の質」の向上を、野外研修によって後押し。「組織の成功循環モデル」(ダニエル・キム元MIT教授)で述べられているように、組織がより高い結果を手に入れるために最も大切な要素は、「関係の質」を高めることだと考えます。

### ◆座学の研修との比較

- 非日常での体験と合わせ、研修成果が長く記憶に残る
- より主体的に課題に取り組む姿勢が求められる



#### 【天候や、安全対策について】

- 天候不順の場合…研修担当者様と弊社、講師で協議の上、実施の可否を決定し、延期またはキャンセルとする場合があります。安全に実施することができると判断した場合は雨天でも実施します。天候といった自らが操作できない条件下で、研修参加者が最善の策を考えるのは、野外研修の特長でもあります。
- 安全対策・保険…研修に使用するフィールドは講師が事前に下見をします。参加者には、傷害保険に加入いただきます(主催者が代行)。
- 提携レンタルサービス…登山靴やレインウェアなど、インターネット経由のレンタルサービスがあります。本事業限定の割引制度もあります(利用額に応じて)。

### 参加方法は2通り《ともに1チーム4～8人につき講師1人の少人数制》 詳しい事例は中面をcheck!

#### ▶企業様ごとオーダーメイド型

新入社員研修、管理職研修、リーダー研修など目的に応じてプログラムをデザインします。

信州アウトドア研修は「登山」がオススメです。研修効果の高さを実感しやすく、何よりも自分の力で登るという達成感、日頃見ることができない景色に出合える爽快感があります。登山以外のアクティビティでも研修カリキュラムをデザインします。まず企業様にヒアリングさせていただき、研修開催の目的やご要望、参加者の体力に合わせた日程・内容でプログラムを作成します。

#### ▶異業種参加型

日時とテーマを設定し、複数企業様から参加者を募集いたします (Webサイト等で告知します)。

## 野外研修のメリットは?

### 野外研修

参加者の「体験」がベース。「理論」でサポート。

#### 体験

- ・冒険的な活動
- ・五感の解放
- ・状況判断
- ・リスクコントロール
- ・他者との協働
- ・仲間からのフィードバック

#### 理論


- ・野外教育学
- ・体験学習
- ・リーダーシップなど

### 物事に対する姿勢、能力の向上が期待できる!

- ・状況判断力・決断力・挑戦する力・自己理解
- ・他者理解・レジリエンス・目標達成へのモチベーション
- ・心理的安全性・自己開示力・自己肯定感

- 自然の中では素の自分と向き合い、他者と関わる機会が多い!
- 天候や自然環境はコントロール不可。あるがままを受け入れ、適応する過程が受容力、適応力、創造力の向上につながる!
- 問題が起きた時、その時の状況や自分たちのリソースから最善の策を講じる過程で、課題解決能力や判断力を体験的に学べる!

詳しい研修内容など  随時情報更新中! Webサイトでご覧いただけます

 信州アウトドア研修 信毎



人材育成に携わる皆さま、お気軽にお問い合わせください!

お問い合わせ

TEL 026-236-3339 (平日10:00~16:00) メール outdoor@shinmai.co.jp  
信濃毎日新聞社 ビジネス開発室信州アウトドア研修担当 〒380-8546 長野県長野市南県町657





オーダーメイド型 受講実績



FICT (旧富士通インターコネクトテクノロジーズ) 様 新人研修 飯縄山に登山 「苦手なことも助けを借りチャレンジ」 ～配属後の目標～



スーパーコンピューター「富岳」のプリント基板製造などを手掛けるFICT様(長野市)の新人社員研修を2022年7月上旬に飯綱、戸隠で2日間実施しました。

受講者の声: 先行技術開発部門 女性 「チームで登山に取り組むことで、意見や考え方の違いを尊重することができた。私は一番体力がなく、チームの動きに支障をきたしてしまっていたが、他のメンバーが常に気にかけてくれた。登山自体は大変だったが、周りの助けて困難を乗り越え、自信につながった。非日常の中で追い込まれることで自分の限界まで努力してきた。配属後は、苦手なことでも周囲の助けを借り、努力をして、目標達成を常に意識しながらさまざまな仕事にチャレンジをして経験値を高めていきたい」



研修担当者の話: 経営管理・人事部 清水 麻裕様 「弊社新入社員向けに企画いただきましたアウトドア研修に、彼らの採用担当として、同行しました。2日間の行程で、彼らがチームとして成し遂げるべき目的と制約の狭間で、何とか課題を達成しようと、各々が発信を試みている姿や、その中でリーダーはどう決断を下すのか、試行錯誤する姿が印象的でした。」

こうした姿を自ら振り返り、チームの中でどのように働きかけるべきだったのか、これからどのように働きかけるべきなのか、学びと気づきを得た。また、この2日間の濃い研修は、自身の成長のみならず、相互理解を深め参加者同士のきずなをより強固にするものであると感じています」

高沢産業様の新人若手研修 戸隠でテント泊と飯縄山登山 ～研修のテーマ～ 「社会人基礎力の向上」「受講者間の親睦」 高沢産業様(長野市)の新人若手8人が参加する1泊2日の研修を戸隠と飯縄山で22年5月下旬に実施しました。



実施エリア例: 長野県内主要駅から1時間程度で登山口に到着するエリアです。 ※送迎もご相談ください。 戸隠飯綱エリア, 菅平高原エリア, 美ヶ原高原エリア

受講者の声: 今春入社男性 研修目標は「主体性」「発信力」「ストレスコントロール力」 「今は先輩を頼ってしまう。リーダーを務めていない時でもリーダーシップを発揮していきたい」 入社8年目の男性 研修目標は「計画力」「柔軟性」「創造力」 「全体の作業を見渡して効率的に食事の準備などを進めれば良かった。職場ではお客さんと接する時にも笑顔でいたい。ひとり一人が働きやすいと感じる上司になりたい」

研修担当者の話: 取締役総務本部長兼企画室長 内山 正彦様 「座学の研修に比べて記憶に残り、受講者は一生忘れない体験になったと思う。有意義な研修だった。雨が降る困難な状況の中で達成できたことは得難いもの。研修前は、けがの恐れなど不安もあった。研修後に受講者と話すと、楽しかったとの思いがひしひしと伝わってきた。野外という初めての研修の形態だったが、良さが分かったので、受講者の年齢や役職を上げて行うことも考えている」

異業種参加型 受講実績



美ヶ原で「リーダーシップ養成研修」 複数の企業から受講者が参加する「異業種参加編」を22年6月に松本市の美ヶ原で実施しました。 研修テーマは「あなた流のリーダーシップを見つける」。 専門商社の花村産業様、鉄道バス事業のアルピコ交通様、工務店のエルハウス様、語学事業のイー・トゥー・ゼット様の多様な業種の30、40代が参加。 初日は、重要文化財「旧松本高等学校」校舎として知られるあがたの森文化会館の講堂ホールなどを使い、2日目は美ヶ原の王ヶ頭(標高2034m)を目指しました。 初対面の受講者たちは、場面ごとにリーダーを交代して課題に挑戦し、職場で生かすリーダーシップのスタイルを確認しました。



長野市内で「リーダーシップ養成研修」 22年6月に長野市内の里山で「異業種参加編」を開催しました。研修テーマは美ヶ原と同じく「あなた流のリーダーシップを見つける」。 都内からもご参加頂き、野村證券様、プロジェクト支援などのファンベースカンパニー様、ビル経営管理の長栄様の3社から20～40代にご参加いただきました。



「異業種参加型」は随時企画します ●第1回22年6月 ●第2回22年9月 ホームページでご確認ください

受講者の声: 40代男性 営業職部長 「今まで受けた研修で圧倒的にNo.1だった。座学は比較的少なく、徹底的にワークに取り組むことで自分、メンバーのパーソナリティを落とし込むことができる。登山の難易度が絶妙に設定され、高い達成感を得られる。例えば、弊社社員と担当させていただいているお客様とペアで参加して登頂した感動と興奮を共有できれば唯一無二の関係になれると思う」 30代男性 経営層 「チームで目標、方針の共通認識を持つことの大切さを体感した。リーダーが傾聴と意思決定のはざまでも悩む場面を目の当たりにした。ビジネスの現場でも全く同じことが起きる。登山の最初の目的地にたどり着く過程でチームとして葛藤した体験が強烈に記憶に残っている。時間が経っても、その強烈な記憶とともに様々な学びが蘇る感覚がある」

受講企業 (敬称略、50音順) オーダーメイド、異業種参加 21年11月～22年9月実施分 アルピコ交通、イー・トゥー・ゼット FICT(旧富士通インターコネクトテクノロジーズ) エルハウス、炭平コーポレーション 大和証券、高沢産業、長栄、電通アドギア 日商印刷、野村證券、花村産業 ファンベースカンパニー その他、情報通信企業など